

丘の上結いスクエア 2 階、3 階の公共空間（創発エリア）の愛称について

1 愛称

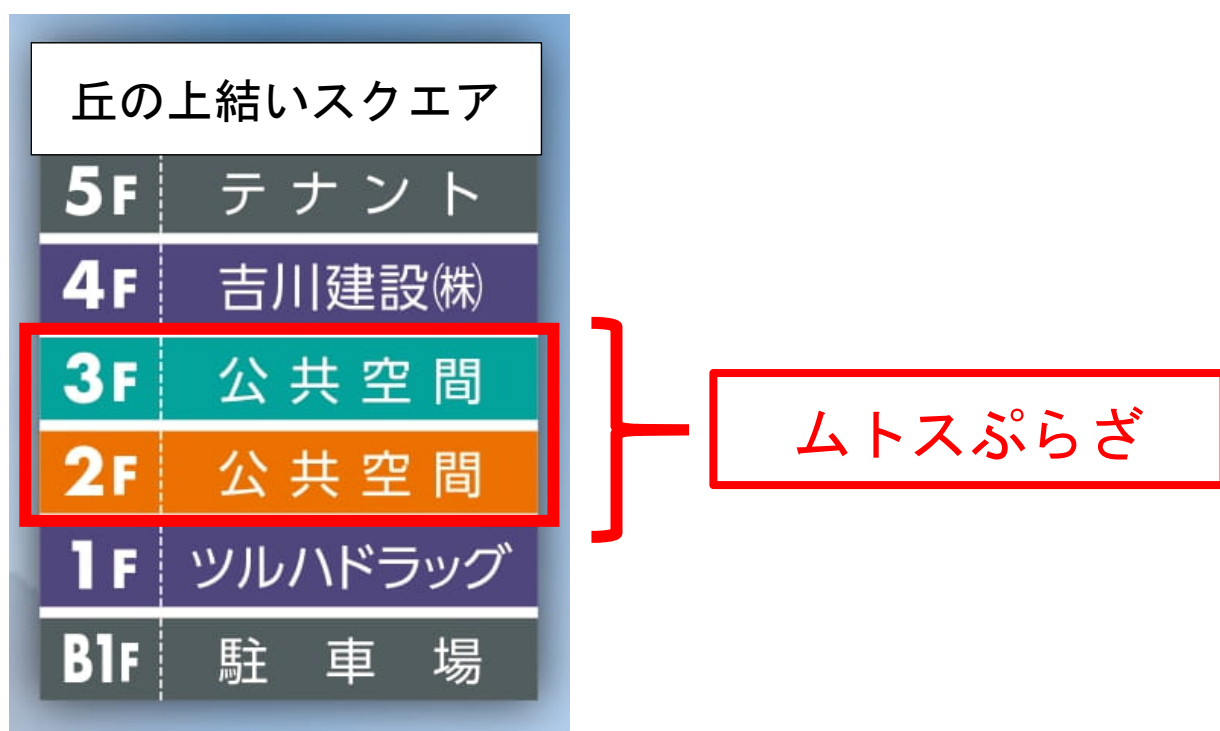
ムトスぷらざ

2 考え方

(1) 丘の上結いスクエア 2 階・3 階の公共空間（創発エリア）には、飯田市公民館機能のほか、図書館、平和学習、多文化共生や女性活躍応援など、多様な市民活動を支援する機能を複合的に配置します。

(2) 公共空間（創発エリア）は、公民館が大切にする「気づき」「学び」の場を出発点とし、学ぶことから交流が生まれ、自らの力でよりよい地域をつくる自発的意思力に基づく実践活動とともに、市民活動が活発になることを目指しています。

そのため、公共空間（創発エリア）の愛称は、自らの力でよりよい地域をつくる自発的意思力を示す「ムトス」※を冠した名称としました。



3 その他

ムトスぷらざは、丘の上結いスクエアオープン日の 5月19日 から一般供用を開始します。

※「ムトス」とは、「まさに～しようとする」という意思を表す言葉（「～せむ（ん）とす」）を引用したもので、行動への意思や意欲を表しています。昭和 57 年 3 月に飯田市が掲げた「10 万人都市構想」で理想とする都市像の実現に向けての行動理念、合言葉としてこの言葉を使用し、以来、地域づくりの合言葉としてこの言葉を使用しています。